

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月12日

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5476 URL https://www.koshuha.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小椋 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務企画本部長 (氏名) 小谷 清久 TEL 03-5687-6025
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	36,774	0.4	△787	—	△728	—	△7,738	—
2024年3月期	36,614	△17.8	△1,635	—	△1,585	—	6,612	—

(注) 包括利益 2025年3月期 △7,771百万円 (—%) 2024年3月期 6,706百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△528.09	—	△43.7	△2.0	△2.1
2024年3月期	451.21	—	35.8	△3.9	△4.5

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	32,123	13,661	42.5	932.30
2024年3月期	38,958	21,768	55.9	1,485.48

(参考) 自己資本 2025年3月期 13,661百万円 2024年3月期 21,768百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△4,109	△846	4,329	204
2024年3月期	△2,329	10,580	△8,150	830

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 50.00	百万円 732	% 11.1	% 4.0
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は、株式会社神戸製鋼所との株式交換を予定しており、2026年1月29日をもって上場廃止になる予定であるため、2026年3月期の配当予想の公表を控えさせていただきます。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は、株式会社神戸製鋼所との株式交換を予定しており、2026年1月29日をもって上場廃止になる予定であるため、2026年3月期の第2四半期および通期連結業績予想の公表を控えさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 一社、除外 一社（高周波精密株式会社）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	14,687,617株	2024年3月期	14,687,617株
② 期末自己株式数	2025年3月期	33,685株	2024年3月期	33,229株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	14,654,143株	2024年3月期	14,654,668株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	25,673	1.8	△727	—	△601	—	△7,194	—
2024年3月期	25,218	△16.0	△1,045	—	4,551	396.0	5,259	559.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△490.98	—
2024年3月期	358.90	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年3月期	25,487		12,082		47.4		824.56	
2024年3月期	32,675		20,031		61.3		1,366.95	

(参考) 自己資本 2025年3月期 12,082百万円 2024年3月期 20,031百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 決算概要	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復が続きました。一方、物価上昇の継続や米国の関税政策の影響による景気減速懸念など依然として先行き不透明な状況にあります。

こうした経済環境の中、当社グループにおいては自動車や建設機械など主要分野での需要の伸び悩みや、サプライチェーンにおける在庫調整など外部環境の変化により売上高が低位で推移しております。原燃料の価格下落に加えて、販売価格の改善活動継続や固定費の削減への取り組みに努めましたが需要が低迷し、損益面では厳しい状況が続きました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高367億7千4百万円（前年同期比0.4%増）、営業損失7億8千7百万円（前年同期は16億3千5百万円の営業損失）、経常損失7億2千8百万円（前年同期は15億8千5百万円の経常損失）となりました。また、当社および連結子会社である株式会社カムスにおいて、固定資産の減損損失を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純損失は77億3千8百万円（前年同期は66億1千2百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

[特殊鋼]

工具鋼、特殊合金の売上数量が増加し、軸受鋼等の売上数量減少や工具鋼、特殊合金の品種構成悪化があったものの、売上高は286億1千6百万円（前年同期比3.2%増）となりました。損益面では、固定費の削減や原燃料価格の下落等があったものの、軸受鋼等の数量減および工具鋼、特殊合金の品種構成の悪化をカバーするには至らず8億4千9百万円の営業損失（前年同期は15億8百万円の営業損失）となりました。

[鑄鉄]

自動車、建設機械向けの売上数量が減少し、売上高は81億5千8百万円（前年同期比8.3%減）となりました。損益面では、売上数量の減少があったものの、販売価格の改善や固定費の削減および原燃料価格の下落等により、営業利益は6千2百万円（前年同期は1億2千7百万円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、主に減損損失を計上したことに伴う有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ68億3千4百万円減少し、321億2千3百万円となりました。

負債合計は、仕入債務や未払法人税等が減少した一方、短期借入金が増加し、前連結会計年度末に比べ12億7千2百万円増加し、184億6千1百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純損失の計上により、前連結会計年度末に比べ81億7百万円減少し、136億6千1百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6億2千5百万円減少し、2億4百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と増減の要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純損失の計上、棚卸資産や法人税等の支払額の増加および仕入債務の減少等により、41億9百万円の支出（前年同期は23億2千9百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出等により、8億4千6百万円の支出（前年同期は105億8千万円の収入）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

借入金の増加等により、43億2千9百万円の収入（前年同期は81億5千万円の支出）となりました。

(4) 今後の見通し

我が国の需要環境は緩やかな回復基調が続くと思われる一方、物流費・賃金・金利の上昇などによるコスト上昇が見込まれております。また、米国の関税政策の影響が注意を要する状況であることなど依然として厳しい状況が続い

ております。

こうした中、当社グループとしては需要環境に合わせ、販売数量を確保することに加え、適切な価格転嫁活動とコストダウンの取り組みを継続し収益の確保に取り組んでまいります。

なお、重要な後発事象に記載のとおり、当社は2025年5月12日（以下、「同日」という）開催の臨時取締役会で、株式会社神戸製鋼所（以下「神戸製鋼所」という）および当社（以下、神戸製鋼所と当社を総称して「両社」という）との間において、2026年2月2日（予定）に神戸製鋼所を株式交換完全親会社、当社を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」という）を実施することを決議し、同日、両社間で株式交換契約（以下「本株式交換契約」という）を締結いたしました。

また、同日、両社および大同特殊鋼株式会社（以下「大同特殊鋼」という）の取締役会において、本株式交換の効力発生を条件として、当社が保有する当社連結子会社の高周波製造株式会社の普通株式および当社が鑄鉄事業に関連して保有する資産を当社から神戸製鋼所に対して現物配当（以下「本現物配当」という）すること、ならびに、本株式交換の効力発生および本現物配当の実施を条件として神戸製鋼所が大同特殊鋼に対して当社株式を譲渡することを決定し、同日、神戸製鋼所と大同特殊鋼との間で株式譲渡契約を締結しました。

なお、本株式交換は、公正取引委員会等の国内外の関係当局の許認可の取得を条件とし、神戸製鋼所においては、会社法（平成17年法律第86号、その後の改正を含む）第796条第2項の規定に基づき、株主総会の決議による承認を必要としない簡易株式交換の手続により、また、当社においては、2025年6月24日開催予定の第100回定時株主総会において本株式交換契約に関する議案を付議する予定であります。

また、本株式交換の効力発生日（2026年2月2日（予定））に先立ち、当社の普通株式は、2026年1月29日に株式会社東京証券取引所スタンダード市場において上場廃止（最終売買日は2026年1月28日）となる予定であるため、2026年3月期の第2四半期（累計）および通期業績予想及び配当予想の公表を控えさせていただきます。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当期の業績については、減損損失により多額の当期純損失を計上いたしました。その結果、分配可能額がないことにより、当期の期末配当は無配とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしておりますが、IFRS（国際財務報告基準）については、今後も制度動向等を注視してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	166	158
預け金	663	46
受取手形	1,958	1,567
売掛金	6,039	6,364
製品	3,769	3,279
仕掛品	5,585	6,890
原材料及び貯蔵品	7,612	7,713
その他	165	772
貸倒引当金	△12	△1
流動資産合計	25,949	26,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,538	12,366
減価償却累計額	△11,329	△11,381
建物及び構築物（純額）	2,209	984
機械装置及び運搬具	47,687	43,032
減価償却累計額	△43,991	△42,349
機械装置及び運搬具（純額）	3,695	683
土地	4,304	1,647
建設仮勘定	283	27
その他	2,831	2,681
減価償却累計額	△2,577	△2,595
その他（純額）	254	85
有形固定資産合計	10,748	3,429
無形固定資産	142	35
投資その他の資産		
投資有価証券	895	861
繰延税金資産	543	329
退職給付に係る資産	551	549
その他	152	152
貸倒引当金	△25	△26
投資その他の資産合計	2,117	1,866
固定資産合計	13,008	5,331
資産合計	38,958	32,123

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,567	2,752
電子記録債務	4,215	3,216
短期借入金	2,025	7,012
1年内返済予定の長期借入金	85	32
未払金	121	145
未払費用	1,223	1,151
未払法人税等	1,945	27
賞与引当金	354	333
営業外支払手形	215	168
その他	367	306
流動負債合計	13,121	15,146
固定負債		
長期借入金	—	197
再評価に係る繰延税金負債	971	—
役員退職慰労引当金	60	38
退職給付に係る負債	2,936	3,006
その他	99	73
固定負債合計	4,068	3,315
負債合計	17,189	18,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,721	12,721
利益剰余金	6,891	△277
自己株式	△39	△39
株主資本合計	19,573	12,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	197	169
土地再評価差額金	2,202	1,297
退職給付に係る調整累計額	△204	△209
その他の包括利益累計額合計	2,195	1,257
純資産合計	21,768	13,661
負債純資産合計	38,958	32,123

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	36,614	36,774
売上原価	34,694	34,200
売上総利益	1,920	2,573
販売費及び一般管理費		
販売費	1,897	1,933
一般管理費	1,658	1,427
販売費及び一般管理費合計	3,555	3,361
営業損失(△)	△1,635	△787
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	73	82
受取賃貸料	14	14
保険配当金	28	29
その他	20	11
営業外収益合計	138	139
営業外費用		
支払利息	60	50
売上債権売却損	13	19
その他	14	10
営業外費用合計	88	80
経常損失(△)	△1,585	△728
特別利益		
固定資産売却益	10,119	39
投資有価証券売却益	35	—
特別利益合計	10,155	39
特別損失		
固定資産処分損	74	37
減損損失	133	7,364
災害による損失	31	—
事業整理損	118	—
特別損失合計	357	7,402
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	8,212	△8,090
法人税、住民税及び事業税	1,791	△1
法人税等調整額	△191	△350
法人税等合計	1,599	△351
当期純利益又は当期純損失(△)	6,612	△7,738
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	6,612	△7,738

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	6,612	△7,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	△27
退職給付に係る調整額	44	△4
その他の包括利益合計	93	△32
包括利益	6,706	△7,771
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,706	△7,771
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,721	352	△39	13,034
当期変動額				
剰余金の配当		△73		△73
親会社株主に帰属する当期純利益		6,612		6,612
自己株式の取得			△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	6,538	△0	6,538
当期末残高	12,721	6,891	△39	19,573

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	148	2,202	△249	2,101	15,136
当期変動額					
剰余金の配当					△73
親会社株主に帰属する当期純利益					6,612
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	49	—	44	93	93
当期変動額合計	49	—	44	93	6,632
当期末残高	197	2,202	△204	2,195	21,768

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,721	6,891	△39	19,573
当期変動額				
剰余金の配当		△732		△732
親会社株主に帰属する当期純損失（△）		△7,738		△7,738
自己株式の取得			△0	△0
土地再評価差額金の取崩		1,302		1,302
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	△7,169	△0	△7,169
当期末残高	12,721	△277	△39	12,404

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	197	2,202	△204	2,195	21,768
当期変動額					
剰余金の配当					△732
親会社株主に帰属する当期純損失（△）					△7,738
自己株式の取得					△0
土地再評価差額金の取崩					1,302
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△27	△905	△4	△937	△937
当期変動額合計	△27	△905	△4	△937	△8,107
当期末残高	169	1,297	△209	1,257	13,661

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	8,212	△8,090
減価償却費	1,017	993
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△9
賞与引当金の増減額(△は減少)	△92	△20
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△68	△21
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	11	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	91	71
有形固定資産処分損益(△は益)	△10,045	△2
投資有価証券売却損益(△は益)	△35	—
事業整理損	118	—
減損損失	133	7,364
受取利息及び受取配当金	△74	△84
受取保険金	—	△6
支払利息	60	50
売上債権の増減額(△は増加)	1,198	65
棚卸資産の増減額(△は増加)	638	△916
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,561	△814
未払消費税等の増減額(△は減少)	29	△103
未払費用の増減額(△は減少)	△105	△72
その他	26	△621
小計	△449	△2,222
事業整理に伴う支出	△1,861	—
保険金の受取額	—	6
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△17	△1,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,329	△4,109
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△641	△949
無形固定資産の取得による支出	△79	△45
有形固定資産の売却による収入	11,222	67
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	49	—
利息及び配当金の受取額	74	84
その他	△41	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,580	△846
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△7,726	4,986
長期借入れによる収入	—	240
長期借入金の返済による支出	△265	△96
リース債務の返済による支出	△21	△18
自己株式の取得による支出	△0	△0
利息の支払額	△63	△50
配当金の支払額	△73	△732
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,150	4,329
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	101	△625
現金及び現金同等物の期首残高	728	830
現金及び現金同等物の期末残高	830	204

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは製品・サービス別のセグメントから構成されており、「特殊鋼」、「鑄鉄」の2つの事業を報告セグメントとしております。各報告セグメントの主な事業内容は次のとおりであります。

「特殊鋼」

工具鋼、特殊合金及び軸受鋼製品（鋼線・線材・棒材、鍛鋼品・二次加工品等）の製造・販売

「鑄鉄」

自動車部品や建設機械・産業機械部品等の特殊鑄物製品の製造・販売

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額（注）
	特殊鋼	鑄鉄	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	27,721	8,893	36,614	—	36,614
外部顧客への売上高	27,721	8,893	36,614	—	36,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	27,721	8,893	36,614	—	36,614
セグメント損失（△）	△1,508	△127	△1,635	—	△1,635
セグメント資産	31,644	7,313	38,958	—	38,958
その他の項目					
減価償却費	688	329	1,017	—	1,017
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	608	202	810	—	810

(注) セグメント損失（△）は、連結損益計算書の営業損失であります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額（注）
	特殊鋼	鋳鉄	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	28,616	8,158	36,774	—	36,774
外部顧客への売上高	28,616	8,158	36,774	—	36,774
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	28,616	8,158	36,774	—	36,774
セグメント利益又は損失（△）	△849	62	△787	—	△787
セグメント資産	25,271	6,851	32,123	—	32,123
その他の項目					
減価償却費	670	323	993	—	993
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	714	253	968	—	968

（注）セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業損失であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：百万円）

日本	アジア	その他	合計
32,426	4,080	107	36,614

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：百万円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
㈱神戸製鋼所	7,578	特殊鋼

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
31,116	5,390	267	36,774

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株神戸製鋼所	6,796	特殊鋼

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	特殊鋼	鋳鉄	合計
減損損失	133	—	133

(注) 「特殊鋼」の金額は、当社の連結子会社高周波精密株式会社が実施した事業再構築により保有している機械装置等が遊休化したこと、及び当社の連結子会社カムスにおける営業拠点の集約により厚木営業所が遊休化することに伴う減損損失であります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	特殊鋼	鋳鉄	合計
減損損失	7,364	—	7,364

(注) 当社および当社の連結子会社である株式会社カムスにおいて、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスとなっており、減損の兆候が認められたため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,485.48円	932.30円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	451.21円	△528.09円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	6,612	△7,738
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	6,612	△7,738
普通株式の期中平均株式数 (千株)	14,654	14,654

（重要な後発事象）

当社は2025年5月12日（以下、「同日」という）開催の臨時取締役会で、株式会社神戸製鋼所（以下「神戸製鋼所」という）および当社（以下、神戸製鋼所と当社を総称して「両社」という）との間において、2026年2月2日（予定）に神戸製鋼所を株式交換完全親会社、当社を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」という）を実施することを決議し、同日、両社間で株式交換契約（以下「本株式交換契約」という）を締結いたしました。

また、同日、両社および大同特殊鋼株式会社（以下「大同特殊鋼」という）の取締役会において、本株式交換の効力発生を条件として、当社が保有する当社連結子会社の高周波製造株式会社の普通株式および当社が鑄鉄事業に関連して保有する資産を当社から神戸製鋼所に対して現物配当（以下「本現物配当」という）すること、ならびに、本株式交換の効力発生および本現物配当の実施を条件として神戸製鋼所が大同特殊鋼に対して当社株式を譲渡することを決定し、同日、神戸製鋼所と大同特殊鋼との間で株式譲渡契約を締結しました。

なお、本株式交換は、公正取引委員会等の国内外の関係当局の許認可の取得を条件とし、神戸製鋼所においては、会社法（平成17年法律第86号、その後の改正を含む）第796条第2項の規定に基づき、株主総会の決議による承認を必要としない簡易株式交換の手続により、また、当社においては、2025年6月24日開催予定の第100回定時株主総会において本株式交換契約に関する議案を付議する予定であります。

また、本株式交換の効力発生日（2026年2月2日（予定））に先立ち、当社の普通株式は、2026年1月29日に株式会社東京証券取引所スタンダード市場において上場廃止（最終売買日は2026年1月28日）となる予定であります。

4. 決算概要

2025年3月期 決算概要

2025年5月12日
日本高周波鋼業株式会社

連結

1. 当期の業績

(単位：百万円、%)

	前期 2024年 3月期	当期 2025年 3月期	(対前期)	
			増減額	増減率
売上高	36,614	36,774	160	0.4
営業利益	△1,635	△787	848	—
経常利益	△1,585	△728	857	—
特別損益	9,797	△7,362	△17,160	—
税金等調整前当期純利益	8,212	△8,090	△16,302	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,612	△7,738	△14,351	—
売上高経常利益率	△4.3%	△2.0%	—	—
1株当たり当期純利益	451円21銭	△528円09銭	—	—
設備投資額	810	968	157	19.4%
減価償却費	1,017	993	△24	△2.4%
連 単 倍 率	売上高 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する 当期純利益	1.45 — — 1.26	1.43 — — —	

2. セグメント別売上高、営業利益

(単位：百万円)

	実 績					
	前期(2024年3月期)		当期(2025年3月期)		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
特殊鋼	27,721	△1,508	28,616	△849	895	658
鋳鉄	8,893	△127	8,158	62	△734	189
合 計	36,614	△1,635	36,774	△787	160	848

3. 2025年3月期 経常利益増減益要因(対前期比)

(単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 販売価格改善	1	1. 売上数量構成差	5
2. 原燃料価格下落	5	2. その他	1
3. 固定費減	6		
4. 金型事業整理影響	3		
計 (A)	15	計 (B)	6
		差引 (A)-(B)	9

4. 業績の推移

(単位：百万円)

	実 績			
	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
売上高	41,714	44,551	36,614	36,774
営業利益	530	821	△1,635	△787
経常利益	583	866	△1,585	△728
特別損益	△16	△929	9,797	△7,362
税金等調整前当期純利益	567	△63	8,212	△8,090
親会社株主に帰属する 当期純利益	417	△150	6,612	△7,738
設備投資額	472	550	810	968
減価償却費	1,286	1,202	1,017	993

個別

1. 当期の業績

(単位：千トン、百万円、%)

	前期 2024年 3月期	当期 2025年 3月期	(対前期)	
			増減	増減率
(売上数量)	(49.0)	(50.4)	(1.4)	(2.9%)
売上高	25,218	25,673	454	1.8
営業利益	△1,045	△727	317	—
経常利益	4,551	△601	△5,152	—
特別損益	△16	△7,008	△6,991	—
税引前当期純利益	4,534	△7,610	△12,144	—
当期純利益	5,259	△7,194	△12,454	—
売上高経常利益率	18.0%	△2.3%		
1株当たり当期純利益	358円90銭	△490円98銭		
1株当たり配当金	50.00	—		
(内、期末配当金)	50.00	—		
配当性向	13.9%	—%		
設備投資額	559	694	135	24.2%
減価償却費	588	604	16	2.8%

2. 部門別売上数量、売上高

(単位：千トン、百万円)

	実績					
	前期(2024年3月期)		当期(2025年3月期)		増減	
	売上数量	売上高	売上数量	売上高	売上数量	売上高
工具鋼	22.1	9,672	24.2	10,401	2.1	729
特殊合金	9.6	9,797	11.0	10,095	1.4	298
軸受鋼	17.3	5,749	15.2	5,176	△2.1	△573
合計	49.0	25,218	50.4	25,673	1.4	454

3. 2025年3月期 経常利益増減益要因(対前期比)

(単位：億円)

増益要因		減益要因	
1. 原燃料価格下落	4	1. 高周波精密配当金	55
2. 固定費減	3	2. 売上数量・構成	1
		3. 販売価格	1
		4. その他	1
計 (A)	7	計 (B)	58
		差引 (A)-(B)	51

4. 業績の推移

(単位：千トン、百万円)

	実績			
	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
(売上数量)	(77.1)	(65.1)	(49.0)	(50.4)
売上高	27,794	30,039	25,218	25,673
営業利益	376	827	△1,045	△727
経常利益	505	917	4,551	△601
特別損益	△335	△14	△16	△7,008
税引前当期純利益	170	903	4,534	△7,610
当期純利益	66	798	5,259	△7,194
設備投資額	315	390	559	694
減価償却費	654	639	588	604